

林業普及現地情報  
2009-9号(通算58号)  
平成21年7月30日  
宮古振興局岩泉林務事務所  
記述者 佐々木 康彦

## 『林業普及現地講座』を開催 (岩泉地方林業普及協会主催)

去る7月15日、岩泉地方林業普及協会では林業普及現地講座を開催しました。



「情報提供 マイマイガの発生状況について」  
林業技術センター小澤主任専門研究員

講座は、「情報提供」、「講演」、「意見交換」の3部構成とし、講演においては、講師として、元岩手大学学長の船越昭治氏をお招きし、「林業普及の過去・現在・未来」という演題で講演いただきました。



「講演 林業普及指導の過去・現在・未来」  
元岩手大学学長 船越 昭治氏  
〔チェンソーアートを飾りました〕

講演では、「各時代にに応じて、普及指導員が個々の林家(森林所

有者)と直接関わりあいを持ちながら林業施策の浸透を図ってきたが、地域・団地単位を対象とする施策への移行に伴い、個々の林家との距離が離れつつある。」という一方、「様々な林業施策が推進されてきたが、個々の林家への普及の面において、普及指導員の果たしてきた功績は大きい。普及指導員は誇りを持って職務に当たって欲しい。」、また、「今後も、集約的な森林経営を推進するうえで、森林所有者の意見集約の中心として、普及指導員に期待される役割は大きい。」という、今後の普及指導への期待を込めたお話もいただきました。

改めて、普及指導活動における地域の方々からの信頼の重要性を再認識した普及講座でした。



参加者から講師への質問